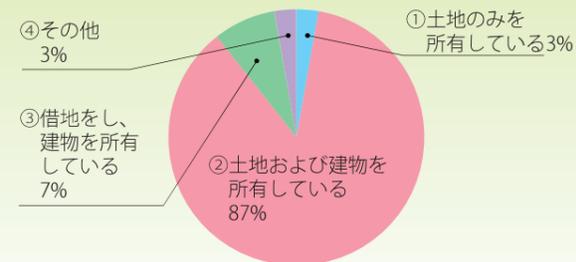


1. アンケート実施概要

- **アンケート配布対象者** 品川区西五反田二丁目1番から21番の地権者 1,020名 (平成25年4月末現在の土地・建物登記簿による所有者) うち182名は、あて先不明で区へ返送。
実質配布数 838名
- **アンケート実施方法** 郵送にてアンケートを配布し、郵送・FAX・手渡しにて回収
- **実施期間** 平成26年1月8日～2月10日
- **回答者数** 222名 (実質回答率 約26.5%)

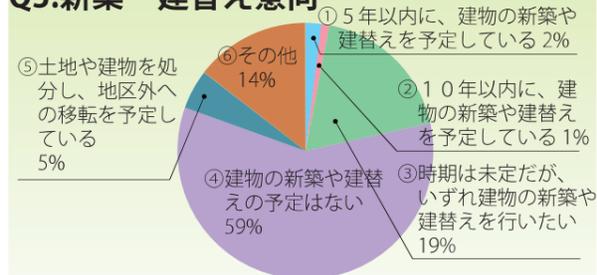
2. アンケート結果 (単純集計)

Q1.回答者属性 (土地・建物権利状況)



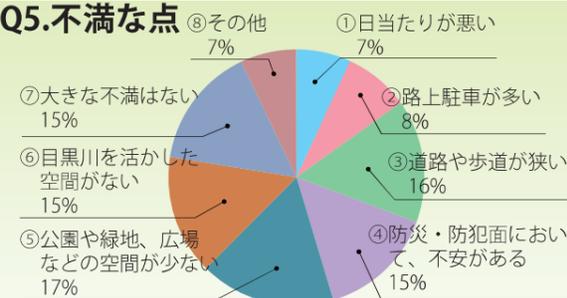
回答者の87%が土地及び建物を所有。

Q3.新築・建替え意向



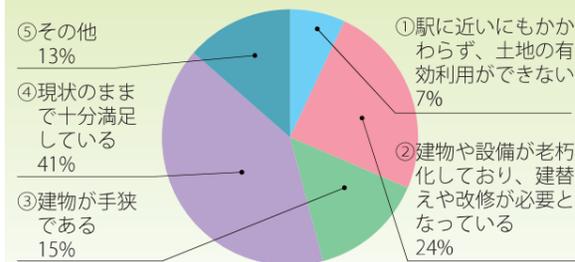
59%が建物の新築や建替えの予定なし。23%は建替え予定あり及びいずれ行いたい方。

Q5.不満な点



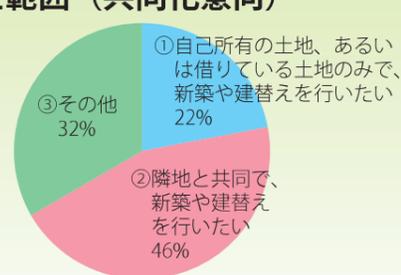
③～⑦の項目で15%程度の回答。

Q2.土地・建物について困っていること



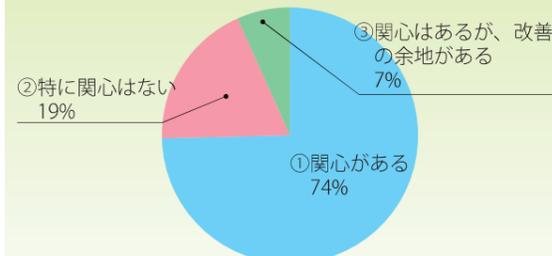
回答者の46%が、何かしら困っていることがあると回答。

Q4.建替え範囲 (共同化意向)



46%が隣地と共同で新築や建替えを行いたいと回答。

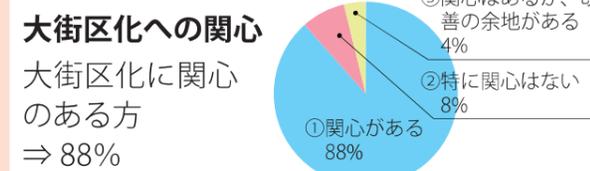
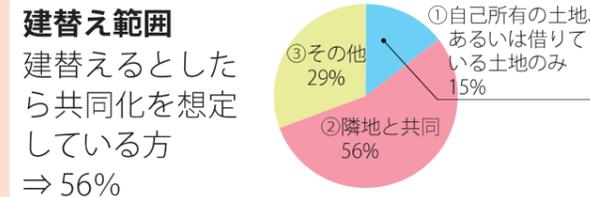
Q6.大街区化への関心について



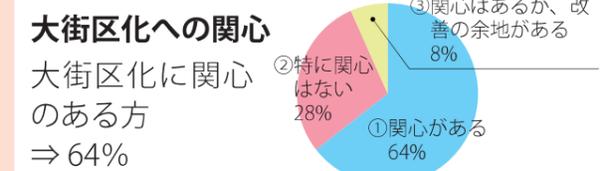
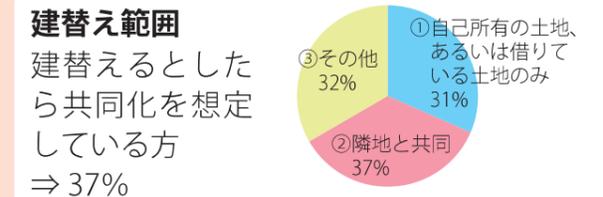
回答者の74%が大街区化について関心あり。

3. アンケート結果 (クロス集計)

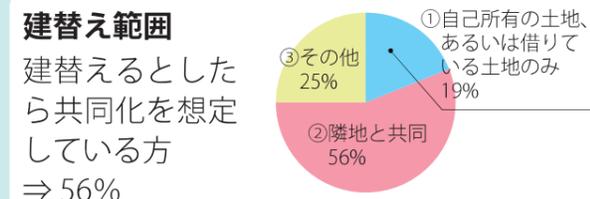
Q2で、土地・建物について困っていることがあると回答した方の傾向



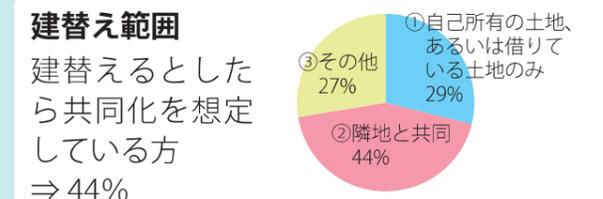
Q2で、現状のままで十分満足していると回答した方の傾向



Q3で、新築・建替え予定ありおよびいずれ行いたい方の傾向



Q3で、新築・建替え予定なしと回答した方の傾向



4. まとめ

アンケートの回答率が約26.5%と、みなさまのまちづくりへの関心の高さを表す結果となりました。

また大街区化についても、回答者全員の約74%の方が、現状に満足されている方や建替え等の予定がない方でも、約65%の方が関心を持たれています。

5. おもなご意見

アンケートでは、みなさまから多くのご意見やご要望もいただきました。
おもなものについて、区からのご回答とともにご紹介します。

Q 区が具体的にどのようなことを行うのか？

A 当プランは、「五反田駅周辺にぎわいゾーンまちづくりビジョン」におけるまちづくりの課題について、その実現化方策を取りまとめたものです。みなさまが主体となったまちづくりを進めていく中で、たとえば建物の建替え等の際に、手法の1つとして当プランをご活用いただければ幸いです。区は、みなさまからの大街区化へのご要望等に対し、ご相談をお受けしたり、お手伝いをさせていただきます。



Q 大街区化をいつ実施するのか？スケジュールを教えてください

A 大街区化は、みなさまがお持ちの建物の建替えを契機に、あるいはまちづくりへの機運にあわせ、進めていくものです。

Q 目黒川沿いの桜並木は、まちのシンボルとして大切にしてほしい。

A 区では、五反田地域街づくり協議会との協働により目黒川沿いの桜を活かしたまちづくりに取り組んでおり、まちのにぎわいや魅力の向上に向けて新たな桜の植樹や弱った桜の植替え等を進めています。



その他、次のようなご意見・ご要望をいただきました。

- ・まちにこれといった特徴がない。面白さがない。
- ・容積率を緩和し、今以上にしてほしい。
- ・休日にも五反田に人が集まるような施設を作ってほしい。
- ・飲食街や風俗街をまとめ、居住エリアと分離してほしい。
- ・ラブホテルが多く、子育て環境には悪影響。子育てに配慮したまちづくりを。
- ・駐車場、駐輪場が少ない。
- ・路上に看板や放置自転車が多いため、歩道が狭く歩きづらい。
- ・五反田駅のホームが近いにもかかわらず、改札が遠い。
- ・降雨後は、目黒川から悪臭がする。
- ・目黒川沿いと一体となった公園をつくってほしい。



大街区化を含め、当地区のまちづくりに関するご相談等がありましたらぜひ、下記問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

品川区 都市環境事業部 都市開発課 担当：飯曾根・小林・山内
 住 所： 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号
 電 話： 03 (5742) 6763 (直通)
 電子メール： kaihatsu@city.shinagawa.tokyo.jp